

# 4月 新着図書

おひとり2冊まで、2週間（新着本は1冊）借りられます。

## 黄色い家

著者名：川上未映子／著

本屋大賞  
ノミネート

2020年春、惣菜店に勤める花は、ニュース記事に黄美子の名前を見つかる。60歳になった彼女は、若い女性の監禁・傷害の罪に問われていた。長らく忘却していた20年前の記憶—黄美子と、少女たち2人と疑似家族のように暮らした日々。まっとうに稼ぐべきを持たない花たちは、必死に働くがその金は無情にも奪われ、よりリスクな“シノギ”に手を出す。歪んだ共同生活は、ある女性の死をきっかけに瓦解へ向かい…。善と悪の境界に肉薄する、今世紀最大の問題作！

## 水車小屋のネネ

著者名：津村記久子／著

本屋大賞  
ノミネート

「家出ようと思うんだけど、一緒に来る？」身勝手な親から逃れ、姉妹で生きることになった理佐と律。ネネのいる水車小屋で番人として働き始める青年・聡。水車小屋に現れた中学生・研司…人々が織りなす希望と再生の物語。



## 放課後ミステリクラブ 1

著者名：O

本屋大賞  
ノミネート

夜の学校。プールにはなたれた金魚。だれが、なんのために？4年1組、辻堂天馬・柚木陸・神山美鈴、通称「ミステリトリオ」が先生の依頼で動き出す！「ぼくは読者に挑戦する」名探偵辻堂天馬の挑戦に、キミはこたえられるか？小学校中学年～（ふりがなつき）。



## レーエンデ国物語 [2]

著者名：多崎礼／著

本屋大賞  
ノミネート

名家の少年・ルチアーノは屋敷を何者かに襲撃され、レーエンデ東部の村にたどり着く。そこで怪力無双の少女・テッサと出会った。藁葺き屋根の村景や活気あふれる炭鉱、色とりどりの収穫祭に触れ、ルチアーノは身分を捨てて、ここで生きることを決める。しかし、その生活は長く続かなかった。村の危機を救うため、テッサは戦場に出ることを決める。ルチアーノと結婚の約束を残して一。封鎖された古代樹の森、孤島城に住む法皇、変わりゆく世界。あの日の決断が国の運命を変えたことを、二人はまだ知らない。大人のための王道ファンタジー。

## ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人

著者名：東野圭吾／著

リクエスト  
多いから  
この1冊

故郷で父が殺害された。仕事と結婚準備を抱えたまま生家に戻った真世は、何年間も音信不通だった叔父・武史と再会する。元マジシャンの武史は警察を頼らず、自らの手で犯人を見つけるといふ。かつて教師だった父を殺した犯人は、教え子である真世の同級生の中にいるのか。コロナ禍に苦しむ町を舞台に、新たなヒーロー“黒い魔術師”が手品のように華麗に謎を解く長編ミステリー！

## 成瀬は信じた道をいく

著者名：宮島未奈／著

リクエスト  
多いから  
この1冊

唯一無二の主人公、再び。…と思いきや、まさかの事件が勃発！？我が道を突き進む成瀬あかりは、今日も今日とて知らぬ間に、多くの人に影響を与えていた。「ゼゼカラ」ファンの小学生、成瀬の受験を見守る父、近所のクレーマー（をやめたい）主婦、観光大使になるべくして生まれた女子大生…個性豊かな面々が新たな成瀬あかり史に名を刻む。そんな中、幼馴染の島崎が故郷に帰ると、成瀬が書置きを残して失踪しており…！？

# 日野南コミュニティハウス

## 君が手にするはずだった黄金について

著者名：小川哲／著

本屋大賞  
ノミネート

片桐は高校の同級生。負けず嫌いで口だけ達者、東大に行って起業すると豪語していたが、どこか地方の私大で怪しい情報商材を売りつけていたらしい。それが今や80億円を運用して六本木のタワマンに暮らす有名投資家。ある日、片桐の有料ブログはとつぜん炎上しはじめ、そんな中で僕は寿司屋に誘われる…。著者自身を彷彿とさせる「僕」が、怪しげな人物たちと遭遇する6つの連作短編集。

## スピノザの診察室

著者名：夏川草介／著

本屋大賞  
ノミネート

雄町哲郎は京都の町中の地域病院で働く内科医である。三十代の後半に差し掛かろうとした頃、最愛の妹が若くしてこの世を去り、一人残された甥の龍之介と暮らすためにその職を得たが、かつては大学病院で数々の難手術を成功させ、将来を囑望された凄腕医師だった。哲郎の医師としての力量に惚れ込んでいた大学准教授の花垣は、愛弟子の南茉莉を研修と称して哲郎のもとに送り込むが…。数多の命を看取った現役の医師でもある著者が、人の幸せの在り方に迫る感動の物語。

## レーエンデ国物語

著者名：多崎礼／著

本屋大賞  
ノミネート

聖イシュル二帝国フェデル城。家に縛られてきた貴族の娘・ユリアは、英雄の父と旅に出る。呪われた地・レーエンデで出会ったのは、琥珀の瞳を持つ寡黙な射手・トリストランだった。空を舞う泡虫、乳白色に天へ伸びる古代樹、湖に建つ孤島城。その数々に魅了されたユリアは、はじめての友達、はじめての仕事、はじめての恋を経て、やがてレーエンデ全土の争乱に巻き込まれていく。

## レーエンデ国物語 [3]

著者名：O

本屋大賞  
ノミネート

ルミニエル座の俳優アーロウには双子の兄がいた。天才として名高い兄・リーアンに、特権階級の演出家から戯曲執筆依頼が届く。選んだ題材は、隠されたレーエンデの英雄。彼の真実を知るため、二人は旅に出る。果てまで延びる鉄道、焼きはらわれた森林、差別に慣れた人々。母に捨てられた双子が愛を見つけるとき、世界は動く。



## ブラック・ショーマンと覚醒する女たち

著者名：東野圭吾／著

リクエスト  
多いから  
この1冊

亡き夫から莫大な遺産を相続した女性の前に絶縁したはずの兄が現れ、「あんたは倫者だ」といいたす。女性は一気に付すが、一部始終を聞いていた元マジシャンのマスターは驚くべき謎解きを披露する。果たして嘘をついているのはどちらなのか。謎に包まれたパー『トラップハンド』のマスターと、彼の華麗なる魔術によって変貌を遂げていく女性たちの物語。

## 幾世の鈴 あきない世傳金と銀 特別巻下

著者名：高田郁／著

リクエスト  
多いから  
この1冊

明和九年（一七七二年）、「行人坂の大火」の後の五鈴屋ゆかりのひとびとの物語。八代目店主周助の暖簾を巡る迷いと決断を描く「暖簾」。江戸に留まり、小間物商「菊栄」店主として新たな流行りを生みだすべく精進を重ねる菊栄の「菊日和」。姉への嫉妬や憎しみに囚われ続ける結が、苦悩の果てに漸く辿り着く「行合の空」。還暦を迎えた幸が、九代目店主で夫の賢輔とともに、五鈴屋の暖簾をどう守り、その商道を後世にどう残すのかを熟考し、決意する「幾世の鈴」。初代徳兵衛の創業から百年を越え、いざ、次の百年へ――。